

## 目次

|       |                  |    |
|-------|------------------|----|
| 第 1 課 | さあはじめよう          | 1  |
| 第 2 課 | WWW の活用          | 2  |
| 第 3 課 | HTML の構造         | 3  |
| 第 4 課 | ハイパーリンク          | 5  |
| 第 5 課 | イメージ (画像)        | 6  |
| 第 6 課 | 個人・グループのページを作成する | 7  |
| 付     | HTML のまとめ        | 9  |
| 第 7 課 | WWW ページの公開       | 12 |

## 第 1 課 さあはじめよう

これから，WWW ページの作成と公開の方法の解説と実習をします。

---

### WWW

WWW とは，World Wide Web の略です。

### ホームページ

ホームページという言葉は、いくつかの意味で使われます。第一に、最初に Web ブラウザを起動したときあるいは「ホームページ」ボタンを押したときに表示されるページのことを指します。第二に、あるひとまとまりの Web ページによるプレゼンテーションの最上位に位置するページを指します。第三に、Web ページのことを指すつもりでホームページの語が使われることがありますが、この用法にはホーム (home) という形容詞を付する根拠がなく、誤用です。

---

### 実習 1

これからの実習の準備がととのっているか確認してください。

- コンピューターがある。
- コンピューターに Web ブラウザがインストールされている。Web ブラウザとしては、たとえば、Netscape Communicator や、Microsoft Internet Explorer があります。このふたつの Web ブラウザは、各種の OS に対応してきており、また無料で配付されるようになってきています。最近の Windows や Macintosh のコンピューターは、ほとんどが、ウェブブラウザが出荷のときにはインストールされています。
- コンピューターにワープロもしくはテキストエディタがインストールされている。テキストエディタとは、テキストファイルを編集するアプリケーションのことです。Windows のテキストエディタとしては、メモ帳 (Windows95, Windows98 添付) や秀丸 (シェアウェア) などがあります。Macintosh のテキストエディタとしては、SimpleText (MacOS 添付), YooEdit (フリーウェア), Jedit (シェアウェア) などがあります。  
ウェブブラウザの最新版やテキストエディタは 雑誌の付録の CD にしばしば収録されていますし、FTP サイトからダウンロードすることも可能です。
- コンピューターに FTP ツールがインストールされている。Windows の FTP ツールとしては、WS\_FTP (フリーウェア) などがあります。Macintosh のテキストエディタとしては、Fetch (シェアウェア) などがあります。
- インターネットとの接続に必要な条件が満たされている。すなわち、インターネットの接続プロバイダとダイヤルアップ接続のための契約をしており、また、モデム、ターミナルアダプタ、あるいはダイヤルアップルータなどの機材を用意して電話線や必要なケーブルの配線がすんでいる。あるいは、インターネットに直接にコンピュータを接続できる環境にあり、Ethernet 用のカードの準備 (必要なら) やケーブルの配線ができています。
- インターネットとの接続に必要な準備ができています。すなわち、インターネット接続のために必要なコンピューターの設定もすんでおり、Web サイト (接続プロバイダーや JCA-NET) のユーザー ID とパスワードがわかっている。
- このパンフレットと実習用の教材がある。実習用の教材はフロッピーディスクで配付します。また下記の場所もしくはその下に最新版の教材が置かれています。

<http://www.jca.ax.apc.org/jca-net/school/web/>

<http://www.jca.ax.apc.org/hirotaka/>

## 第2課 WWW の活用

WWW の特色と仕組みについて説明し，その活用方法を考えます。

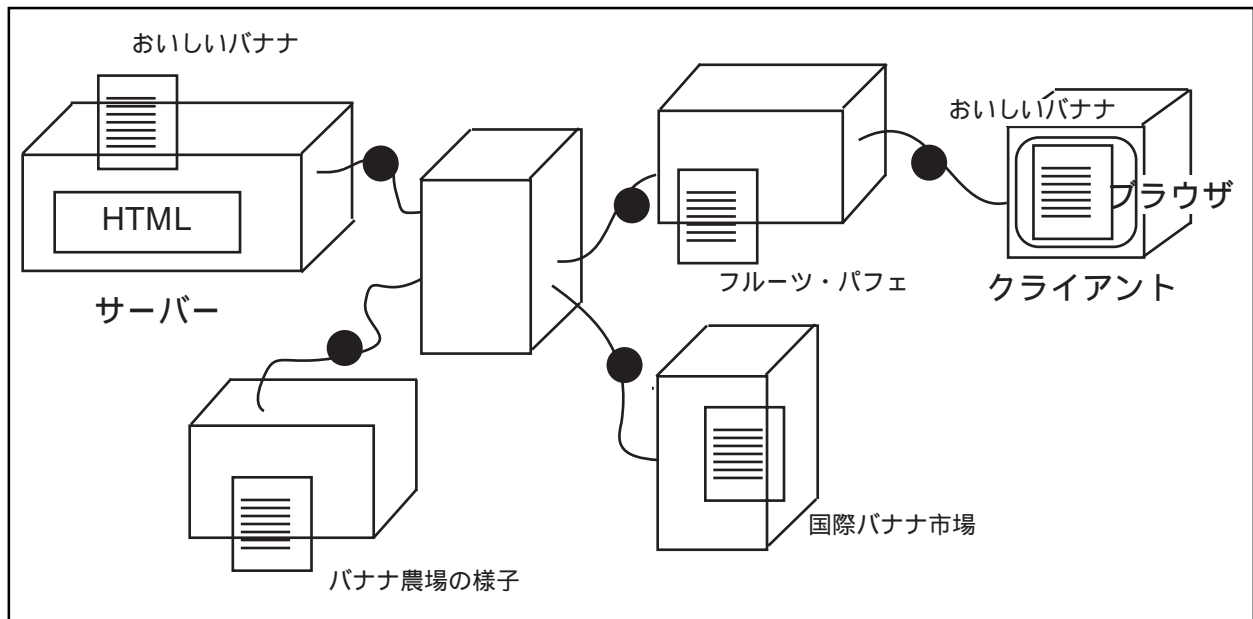


図 1

WWWは，図1のように世界中にあるハイパーテキストによる情報を自由に閲覧できるしくみであり，次のような長所があります。

- ある文書から他の文書への参照がハイパーリンク（リンク）によって容易にできるようになっています。
- テキスト（文字）だけではなくて，グラフィックス（画像），サウンド（音），ビデオ（動画）も伝えることができる。
- 情報を世界中のどこかのWWWサーバーにおいておけば，インターネットを利用できる人なら誰でもその情報にアクセスできる。WWWブラウザは，たいていのOSで無償のものが提供されている。またアクセスのための追加費用は相対的に安価である。
- Web ページの更新は，容易であり，最新の情報を迅速に提供できる。
- WWWは，対話的である。読み手からの情報を送信してもらってページを作成することもできる。
- Web ブラウザ（Netscape Navigator や Microsoft Internet Explorer などの）は，WWWにかぎらず，FTP，News（会議室），Gopher，電子メールなど他の種類のインターネット上の情報も扱えるようになっている。

### 実習 2

インターネットに接続し，Web ブラウザを起動して，Web ページを見てください。ハイパーリンクをたどって別のページを読みだしてください。

### 実習 3

WWWは，どのような活動に利用できるのでしょうか。また，WWWを使うことで生じる問題にはどのようなものがあるのでしょうか。

たとえば，冊子の形で発行していたニュースレターやFax通信をWWWで読めるようにすることについては，たいていの団体・グループで賛否両論があります。

## 第3課 HTML の構造

WWWにて公開したい情報は、HTML という言語で記述したファイルに作成する必要があります。そして、そのファイルをWWWサーバーに置いておけば誰もがみることができるようになります。

HTMLでは、”< ”と”> ”で囲まれたタグと呼ばれる命令によって、文書の構造を規定して、文書を記述します。文書の構造とは、タイトルや見出し、段落、箇条書き、表、といったものです。HTMLは、基本的には、文書の構造を指定する言語であって、見た目のレイアウトを指定する言語ではありません。

見た目を決定するのは、Webブラウザであり、ブラウザがHTMLのファイルのタイトルの部分はタイトルらしく、見出しの部分は見出しらしく、箇条書きの部分は箇条書きらしくと表示していきます。簡単なHTML文書の例を示します。

例 “index.html” ファイル

```
<HTML>
<HEAD>
<TITLE> 簡単な HTML 文書 </TITLE>
</HEAD>
<BODY>
<H1> 会の名前など </H1>
<P> 私たちは、次のような問題にとくに注目して、
開発に関する研究会を開いています。 </P>
<HR>
<P> 最終更新日 1998.8.27</P>
</BODY>
</HTML>
```

- HTML文書を作成するときには、かならず、” .html ”と “.html ”という拡張子の付いたファイル名にします。また名前を付けるのに、アルファベット大文字、小文字、数字、”- ”, “\_”, “. ”の記号は問題なく使えますが、漢字やひらがなを使うのはあきらめてください。また、いわゆる全角文字(2byte文字)ではなくて、いわゆる半角文字(1byte文字)で名前を付けてください。


---

### いわゆる全角と半角

全角文字(2byte文字)    A B C    a b c    1 2 3

半角文字(1byte文字)    ABC    abc    123

Windowsでは、機種により異なりますが、たとえば106日本語キーボードではAltキー+半角/全角キーを押すことで入力される文字が切り替わります。

Macintoshでは、 (コマンド)キー+スペースバーでスクリプト(言語)が切り替わり、入力される文字も変わります。

---

- 1ページ以上のWebページをハイパーリンクによって組み合わせることでひとつのプレゼンテーションを作成するときには、いちばん最初にみてほしいWebページのファイルには”index.html”という名前をつけることをおすすめします。
- HTML文書のタグはいわゆる半角文字で書きます。
- 原則として、複数のホワイトスペース(スペース文字、タブ、改行)の連続は、ひとつのスペースとして扱われます。<PRE>タグで囲った中は例外です。

HTML 文書はその全体が <HTML> タグで囲まれて、その内側は HEAD 部分と BODY 部分から構成されます。

HTML 文書を作成するのに、最低限必要なタグは以下の通りです。

|                  |                               |
|------------------|-------------------------------|
| <HTML>...</HTML> | ファイルの内容が HTML 言語で書かれていることを示す。 |
| <HEAD>...</HEAD> | 文書全体の頭書き。                     |
| <BODY>...</BODY> | 文書の本文。                        |

<HEAD>...</HEAD> の間に入れる要素のタグ  
 <TITLE>...</TITLE> 何についてのページかを示す。

<BODY>...</BODY> の間に入れる要素のタグ  
 <H1> ...</H1> 第一レベルの見出し。以下、H6 までである。  
 <H6> ...</H6> 第六レベルの見出し。  
 <P>...</P> 段落。  
 <HR> 水平な線。

正確には、<HTML> タグで囲まれる部分の前に <!DOCTYPE> 宣言を書かなければならないのですが、ここでは省略します。HTML 言語にはいくつもの版があるので、HTML ファイルは、そのファイルがどの版で書かれているかを示す <!DOCTYPE> 宣言で開始することになっています。

#### 実習 4

教材の " lesson.3 " フォルダの中にある " index.html " ファイルをテキストエディタで開いてください。

#### 実習 5

教材の " lesson.3 " フォルダの中にある " index.html " ファイルを Web ブラウザで開いてください。

#### 実習 6

教材の " lesson.3 " フォルダの中にある " index.html " ファイルをテキストエディタで編集してください。たとえば、タグで囲まれている「簡単な HTML 文書」「会の名前など」「私たちは」といったたんなる文字の部分を書き換えてみてください。

テキストエディタで HTML ファイルを編集したら、Web ブラウザで編集したファイルを開いてください（または再読み込みをする）。編集したはずなのに、変更が反映されてないときには、Web ブラウザが変更前のファイルをキャッシュから読み出している可能性があります。Web ブラウザで再読み込みを行えば確実に変更が反映されます。

HTML ファイルをテキストエディタで編集するときには「テキストエディタで HTML ファイルを編集 → Web ブラウザで編集したファイルを開く（再読み込み） → テキストエディタで HTML ファイルを編集 → Web ブラウザで編集したファイルを開く（再読み込み）」という手順を繰り返します。

---

#### HTML 言語の各版について

1992 最初の版 ( The first version of HTML )

1995 HTML 2.0

1997 HTML 3.2

1997 HTML 4.0

スタイルシートにより、文書の表現を規定できるようにした。

---

## 第4課 ハイパーリンク

WWWのハイパーリンクを活用するには、HTML文書に<A>タグを入れます。

以下は、同一の階層(ディレクトリまたはフォルダ)に置かれた“index.html”ファイルと“debt.html”ファイルとの相互の間にリンクを作成している例です。“debt.html”ファイルからは、他のサイトのWWWページである“http://www.worldcom.nl/tni/fellows/george.htm”へもリンクが張られています。

例 “index.html”ファイルのBODY部分

```
<BODY>
<H1> 会の名前など </H1>
<P> 私たちは、次のような問題にとくに注目して、
開発に関する研究会を開いています。 </P>
<P> 第一は、<A HREF="debt.html"> 開発による債務がもたらす貧困 </A> です。 </P>
</BODY>
```

“debt.html”ファイルのBODY部分

```
<BODY>
<H1> 開発による債務がもたらす貧困 </H1>
<P><A HREF="http://www.worldcom.nl/tni/fellows/george.htm"> スーザン・ジョージ</A>
によると ...</P>
<P><A HREF="index.html">[研究会ホームへ]</A></P>
<HR>
<P> 最終更新日 1998.8.27</P>
</BODY>
```

この<A>のタグの基本的な使い方は次の通りです。

```
<A HREF="chocolat.html"> チョコレートケーキ </A>
```

同一サーバーの同一ディレクトリのファイルへのリンク。

指定するファイルの名前は大文字小文字の区別まで正確に書く。

```
<A HREF="http://www.jca.ax.apc.org/jca-net/support/"> 会員サポートページ </A>
```

異なるサーバーのファイルへのリンク。もっとも同一サーバーでもかまわない。

### 実習 7

“lessoon.4”フォルダの“debt.html”ファイルをテキストエディタで開いて、適当な別名を付けて“lessoon.4”フォルダの中に保存する。もしくは、Windowsならエクスプローラで、MacintoshならFinderで“debt.html”ファイルの複製を作成してからその複製の名前を適当な名前に変える。そして、このようにして新たに作成したHTMLファイルをテキストエディタで編集して、多少とも内容を変更する。

次に、“lessoon.4”フォルダの“index.html”ファイルからいま作成したHTMLファイルへのリンクを作成する。たとえば、新たにひと段落の適当な文章を書き込んで、その文章の語句を<A>タグで囲むなどする。

最後に、“index.html”ファイルをWebブラウザで開いて(または再読み込みして)リンクがうまく張れているかどうかを確認する。うまくいかないときには、“index.html”ファイルをテキストエディタで再び編集してから、Webブラウザで再び確認する。

## 第5課 イメージ (画像)

Web ページでイメージ (画像) を扱う方法には、Web ページにテキスト文字) と同様に埋め込む方法 (インライン・イメージ) とイメージ (画像) にリンクを作成する方法 (外部イメージ) とがあります。インライン・イメージを利用するには、<IMG> タグでイメージのファイルを指定します。外部イメージを利用するには先に出てきた <A> タグでイメージのファイルを指定します。

例 “index.html” から

```
<P><IMG SRC="logo.gif" ALT="logo">
会のロゴです。丸は地球をグラデーションは人の多様な生の尊重を表します。</P>
```

例 “debt.html” から

```
<P><IMG SRC="flower.jpeg" ALT="flower"></P>
```

この <IMG> タグの基本的な使い方は次の通りです。

```
<IMG SRC="logo.gif">
```

同一の階層 (ディレクトリ・フォルダ) にある “logo.gif” ファイルを埋め込む。

GIF という形式のイメージ・ファイルには “.gif” の拡張子を付けておく。また、JPEG という形式のイメージ・ファイルには “.jpg” あるいは “.jpeg” の拡張子を付ける。

```
<IMG SRC="logo.gif" ALT=" ロゴ">
```

ALT 属性により、画像の説明を記述する。読み上げ式のブラウザや文字だけによるブラウザ (ユーザー・エージェント) の操作に不可欠。

```
<IMG SRC="logo.gif" HSPACE=10>
```

イメージのすぐ右と左に空白をあける。ピクセル単位で指定する。VSPACE で上下。

```
<IMG SRC="logo.gif" WIDTH=115 HEIGHT=165>
```

イメージの幅または高さをピクセル単位で指定する。幅と高さをとともに指定するとブラウザはイメージデータを受け取る前にイメージのための表示領域を確保できる。

使用するイメージは 72dpi の解像度で作成もしくは取り込みをすればたいていはそれで十分です。

### 実習 8

“lesson.5” フォルダの “debt.html” ファイルと “index.html” ファイルを Web ブラウザで開いてください。また、適当に修正を加えてみてください。

---

#### イメージ・ファイルの種類

イメージ・ファイルはなんらかの形式 (フォーマット) にしたがって作成されます。インライン・イメージとしてよく使用されるフォーマットには、GIF 形式と JPEG 形式があります。

GIF は、ロゴ、アイコン、線画など、どちらかというとな純なイメージに適しています。扱える色の数は 256 色に限られています。

JPEG は、写真に適したファイル形式です。写真のイメージを効果的に圧縮します。高画質から低画質までさまざまな圧縮率を指定できます。

#### イメージ・ファイルの作成

イメージ・ファイルはイメージ・ファイル編集用のアプリケーションを用いて作成することができます。そのようなアプリケーションには、ドロー系のものとペイント系

のものがあります。ドロー系のアプリケーションでは、イメージを線の組み合わせで描いていくのに対して、ペイント系のアプリケーションではイメージを点の集合として描いてゆきます。

#### 写真

写真のイメージファイルを作成するには、あらかじめレンズの付いた機械で写真を撮影してからコンピューターに取り込むという手順をふまなければなりません。

35ミリ判のフィルムのカメラで撮影したときには、フィルムを現像してから、スキャナーによって印画紙に焼いた写真またはフィルムから画像を取り込む方法と写真屋さんを通してフィルムから Photo CD に画像を焼き付けてもらうといった方法があります。

デジタルカメラで撮影したときには、特定のケーブルあるいはメディアを介してカメラからコンピューターにデータを取り込みます。

## 第6課 個人・グループのページを作成する

第5課までで基本的なタグの説明は終わりました。そこで、実際に個人あるいはグループのページを作成しましょう。

#### 実習 9

Web ページを自由に作成してください。

実例をあげておきます。この実例では、第5課までに出てきたタグ以外の基本的なタグもいくつか使用しています。また、第5課までに出てきたタグであっても説明しなかった属性付きで使用している部分があります。

また、実例の後に HTML3.2 までの範囲での HTML の基本的なことがらのまとめを書いておきます。

例 “index.html”

```
<!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 3.2 Final//EN">
<HTML>
<HEAD>
<META HTTP-EQUIV="Content-Type" CONTENT="text/html; charset=iso-2022-jp">
<!--META HTTP-EQUIV="Content-Type" CONTENT="text/html; charset=Shift_JIS"-->
<META NAME="author" CONTENT="Your Name">
<LINK REV=MADE HREF="mailto:youraddress@foo.bar.org">
<TITLE> 簡単な HTML 文書 </TITLE>
</HEAD>
<BODY BGCOLOR=AQUA>
<H1 ALIGN=CENTER> 会の名前など </H1>
<H2> この研究会の活動 </H2>
<P> 私たちは、次のような問題にとくに注目して、開発に関する研究会を開いています。 </P>
<UL>
<LI><A HREF="debt.html"> 開発による債務がもたらす貧困 </A></LI>
<LI> 開発が環境にもたらす影響 </LI>
<LI> 開発と性別役割の変化 </LI>
```

```

</UL>
<H2> 提言 </H2>
<P> 私たちは，研究会の成果として次のような提言をしています。 </P>
<BLOCKQUOTE>
<P><STRONG> 開発に関するなんとか会議への提言 </STRONG></P>
<P> 開発は，次のような原則にもとづいてなされなければならない。第一に，あらゆる次元
の意思決定への民衆の参加，社会的公正，地球環境に対する配慮 ....</P>
</BLOCKQUOTE>
<P><IMG SRC="logo.gif" ALT=" ロゴ " HSPACE=10>
会のロゴです。丸は地球をグラデーションは人の多様な生の尊重を表します。 </P>
<HR>
<ADDRESS>
連絡先 なんとか研究会（実在しません）<BR>
東京都千代田区神田神保町 100-100-100 <A HREF="map.html">( 地図)</A><BR>
電話 03-1234-5678<BR>
電子メール <A HREF="mailto:int@foo.bar.org">int@foo.bar.org</A><BR>
</ADDRESS>
<HR>
<P> 最終更新日 1998.8.27</P>
</BODY>
</HTML>

```

“debt.html” ファイル

```

<!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 3.2 Final//EN">
<HTML>
<HEAD>
<META HTTP-EQUIV="Content-Type" CONTENT="text/html; charset=iso-2022-jp">
<!--META HTTP-EQUIV="Content-Type" CONTENT="text/html; charset=Shift_JIS"-->
<META NAME="author" CONTENT="Your Name">
<LINK REV=MADE HREF="mailto:youraddress@foo.bar.org">
<TITLE> ハイパーリンク </TITLE>
</HEAD>
<BODY BGCOLOR=AQUA>
<P ALIGN=CENTER><A HREF="index.html">[研究会ホームへ]</A></P>
<HR>
<H1> 開発による債務がもたらす貧困 </H1>
<P><A HREF="http://www.worldcom.nl/tni/fellows/george.htm">
スーザン・ジョージ </A> によると ...</P>
<P><IMG SRC="flower.jpeg" ALT="flower"></P>
<HR>
<P> 最終更新日 1998.8.27</P>
</BODY>
</HTML>

```

## 付 HTML のまとめ

HTML3.2 までの範囲での HTML の基本的なことがらのまとめです。

原則として、複数のホワイトスペース（スペース文字、タブ、改行）の連続は、ひとつのスペースとして扱われます。<PRE>...</PRE> で囲った中は例外です。

コメントアウトしたい記述は、次のように <!-- と --> で囲みます。

<!-- この中の記述は HTML ファイルの解釈時に無視されます。 -->

HTML 文書の主な要素とタグは次の通りです。

| 要素とタグ   | 説明   |
|---|--|
| <!DOCTYPE>  | ドキュメントタイプの指定   |
| <!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 3.2 Final//EN"><br>HTML 3.2 文書    |  |
| <!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.0//EN"><br>HTML 4.0 文書          |  |
| <HTML>...</HTML>  | ファイルの内容が HTML 言語で書かれていることを示す。  |
| <HEAD>...</HEAD>  | 文書全体の頭書き。  |
| <BODY>...</BODY>  | 文書の本文。   |
| <BODY BGCOLOR=Aqua>   | BGCOLOR 属性で文書の背景色の指定ができる。  |
|   | 色の指定は、16 進数または名前でおこないます。<br>16 進数で表すには、RGB の順に各色を 00 から FF までの数であらわして並べてその前に # を付けます。<BODY BGCOLOR=#00FFFF>などです。<br>名前で表せるのは、Black Silver Gray White Maroon Red Purple Fuchsia Green Lime Olive Yellow Navy Blue Teal Aqua です。 |
| <HEAD>...</HEAD> の間に入れる要素のタグ  |  |
| <TITLE>...</TITLE>  | 何についてのページかを示す。   |
| <META HTTP-EQUIV="Content-Type" CONTENT="text/html; charset=iso-2022-jp"> | 文字コードが JIS コードであることを示す。  |
| <BODY>...</BODY> の間に入れる要素のタグ  |  |
| 種類 1 見出し  |  |
| <H1> ...</H1>   | 第一レベルの見出し。以下、H6 までである。   |
| <H6> ...</H6>   | 第六レベルの見出し。   |
| <H1 ALIGN=CENTER>...</H1>   | ALIGN 属性を指定することで揃えの位置を指定できる。<br>ALIGN=LEFT,RIGHT,CENTER または JUSTIFY (JUSTIFY は HTML 4.0 から) がある。   |

## 種類 2 アドレス

<ADDRESS>...</ADDRESS> 著者や文書に関する連絡先を示す。

## 種類 3 段落レベルの要素

<P>...</P> 段落。

<P ALIGN=CENTER>...</P>

ALIGN 属性を指定することで揃えの位置を指定できる。

ALIGN=LEFT,RIGHT,CENTERまたはJUSTIFY(JUSTIFYはHTML4.0から)がある。

<UL>...</UL> 番号なしのリスト。<LI>... で各要素を入れる。

<OL>...</OL> 番号付きのリスト。<LI>... で各要素を入れる。

<DL>...</DL> 定義リスト。各要素は、<DT>... で用語を、<DD> で説明を入れる。

<PRE>...</PRE> ホワイトスペースと改行によるレイアウト通りに表示する。

<BLOCKQUOTE>...</BLOCKQUOTE> 引用。

<FORM>...</FORM> HTTP サーバーに処理すべき入力フォーム。

<HR> 水平線。

<TABLE>...</TABLE> 表。

```
<TABLE>
```

```
<TR><TH>...</TH><TD>...</TD></TR>
```

```
<TR><TH>...</TH><TD>...</TD></TR>
```

```
</TABLE>
```

などとする。<TR> で横方向の行を <TH> で表見出しのセルを <TD> でデータのセルを定義する。

表組のために使用するだけでなく、広くレイアウトのためにも使用されている。

## 種類 4 文字レベルの要素

<i>...</i> イタリック。物理スタイルタグ。

<b>...</b> 太字。物理スタイルタグ。

<tt>...</tt> 固定幅のフォント。物理スタイルタグ。

<em>...</em> 強調。イタリック。

<code>...</code> コード(プログラム)用。

<strong>...</strong> 強調。太字。

## Form の fields

<a>...</a> アンカー。

```
<a href="chocolat.html">[ガトーショコラ]</a>
```

同一サーバーの同一ディレクトリのファイルへのリンク

指定するファイルの名前は大文字小文字の区別まで正確に書く

```
<a href="../index.html">[市民電子和菓子店ホーム]</a>
```

同一サーバーのひとつ上のディレクトリのファイルへのリンク。"../index.html" などともできる。

```
<a href="cakes/millefeuille.html">ミルフィーユ</a>
```

同一サーバーのひとつ下のディレクトリのファイルへのリンク。"cakes/french/millefeuille.html" などともできる。

<A HREF="http://www.jca.ax.apc.org/jcanet/index.html"> 会員サポートページ </A>  
異なるサーバーのファイルへのリンク。もっとも同一サーバーでもかまわない。

<A NAME="ch2">2. 夏の和菓子 </A>

アンカーを作る。

HTML4.0では、<H1 ID="ch2">2. 夏の和菓子 </H1>などしてアンカーを定義できる。

<A HREF="wagasi.html#ch2"> 夏に食べたい和菓子 </A>

文書 " wagasi.html " のアンカー " ch2 " へのリンク。

<A HREF="ftp://ftp.jca.ax.apc.org/">ftp サイト </A>

ftp サイトへのハイパーリンク。

<A HREF="news://news.jca.ax.apc.org/beginners/">news サイト </A>

news サイトへのハイパーリンク。

<A HREF="gopher://gopher.myhost.com/">gopher サイト </A>

gopher サイトへのハイパーリンク。

<A HREF="mailto:int@foo.bar.org"> 電子メール </A>

電子メール。

<IMG> イメージ。

<IMG SRC="logo.gif">

同一の階層 (ディレクトリ・フォルダ) にある " logo.gif " ファイルを埋め込む。

GIF という形式のイメージ・ファイルには ".gif" の拡張子を付けておく。また、JPEG

という形式のイメージ・ファイルには ".jpg" あるいは ".jpeg" の拡張子を付ける。

<IMG SRC="logo.gif" ALT=" ロゴ ">

ALT 属性により画像の説明を記述する。読み上げ式のユーザー・エージェントや文字だけによるユーザー・エージェントの操作に不可欠。

<IMG SRC="logo.gif" HSPACE=10>

HSPACE 属性によりテキストと画像との間に水平方向にピクセル単位でスペースを置く。

<IMG SRC="logo.gif" VSPACE=10>

VSPACE 属性によりテキストと画像との間に垂直方向にピクセル単位でスペースを置く。

<IMG SRC="logo.gif" ALIGN=MIDDLE>

ALIGN 属性により、イメージとテキストの位置関係を記述する。ALIGN=TOP、MIDDLE または BOTTOM とすると、テキストのベースラインとイメージのどの部分を水平方向で揃えるかを指定できる。

<IMG SRC="logo.gif" ALIGN=LEFT>

ALIGN=LEFT または RIGHT とすると、続くテキストをイメージの横の右側もしくは左側に流し込むことができる。すなわち、2 行目以降をイメージの下にではなくて、イメージの右側もしくは左側に続けて表示する。流し込みの終りは <BR CLEAR> で指定する。

<IMG SRC="logo.gif" ALT=" ロゴ " HSPACE=24 VSPACE=10 ALIGN=MIDDLE ALIGN=LEFT>

以上の属性は同時に指定できる。

リンクと同様にして同一サーバー内あるいは異なるサーバーのいろいろなイメージ・ファイルを指定できる。

<BR> 改行。

<MAP>...</MAP> クライアントサイドのイメージマップ。

## 第7課 WWW ページの公開

作成したWebページをWWWにて公開するためには、作成したWebページのファイルをどこかのWebサーバーに送信して、そのサーバーのWebページの公開用のディレクトリにて公開してもらう必要があります。(サーバーをみずから立ててもかまいませんけれども、異なる種類の「入門編」が必要になるでしょう)。

インターネットでのファイル転送のプロトコルにFTPというものがあります。このFTPによって、作成したWebページのファイルをWebサーバーに手軽に送信することができます。

送信すべきサーバーのドメイン名や送信すべきディレクトリについては、プロバイダーのサポートページをみるなりサーバーのシステム管理者に尋ねるなりして調べます。もっとも各ユーザー個人のWebページについては、各ユーザーのホームディレクトリの "public\_html" 以下が送信すべきディレクトリであることが多いです。

### 実習 10

すでに実習1で確認しましたが、ここであらためて下記の点を確認してください。

- Webサイト(接続プロバイダーやJCA-NET)のユーザーIDとパスワードがわかっているか。
- FTPツールがあるか。

### 実習 11

作成したWebページのファイルをFTPでサーバーに送信しましょう。送信したら、Webブラウザで公開されたWebページをみましょう。折りをみてページを更新しましょう。

---

#### 文字化けがおきたら

WebページをJISコードで書いていなければ、JISコードに変換してみてください。  
Webページは、JISコードで書けば文字化けはおこりにくいのですが、WindowsやMacintoshではかならずしもJISを使っているわけではありません。

Macintosh 標準的な文字コードはShift JIS 改行文字はCR

文字コード、改行文字を問わないエディター Jedit

Windows 標準的な文字コードはShift JIS 改行文字はCR+LF

文字コード、改行文字を問わないエディター 秀丸

---

## 参考文献

- [1] ローラ・リメイ+アーマン・ダニッシュ 武舎広幸+久野禎子+久野靖 HTML入門 第2版 WWWページの作成と公開 プレンティスホール出版 1998 ¥3,800
- [2] ローラ・リメイ+アーマン・ダニッシュ 武舎広幸+久野禎子+久野靖 続・HTML入門 第2版 新機能,CGI,Webの進化 1998 ¥3,600
- [3] HTML 3.2 Reference Specification <http://www.w3.org/TR/REC-html32.html>
- [4] HTML 4.0 Specification <http://www.w3.org/TR/REC-html40/>

## 作成

本多広高 [hirotaka@jca.ax.apc.org](mailto:hirotaka@jca.ax.apc.org)

1998年8月27日 初版

1998年9月24日 第二版